

各計画に対する新型コロナウイルスの影響について

資料3

●新・すこやか未来アクションプラン

	全事業数	新型コロナウイルスの影響があった事業数	影響の割合
施策分野1 子ども健やかに育つ環境づくり	50事業	8事業	16%
施策分野2 安心して妊娠、出産、子育てができる環境づくり	81事業	26事業	32%
施策分野3 社会全体で子どもを大切にする環境づくり	39事業	3事業	8%
合計	170事業	37事業	22%

●子どもの未来応援プラン

	全事業数	新型コロナウイルスの影響があった事業数	影響の割合
基本方針Ⅰ 子どもの健やかな育ちを支え、未来を切り拓く力を育む	69事業	19事業	28%
基本方針Ⅱ 子どもの暮らしと家庭を支える	49事業	8事業	16%
基本方針Ⅲ 気づき・つなぐ支援体制と見守り・支えるあたたかい地域環境を整える	—	—	—
合計	118事業	27事業	23%

●主な影響の内容

	影響があった主な事業	影響の内容
施策分野1 子ども健やかに育つ環境づくり	・指定管理者制度による公設放課後児童クラブの運営 ・放課後児童健全育成緊急対策事業補助金(民設) ・民設放課後児童クラブ運営委託	小学校の臨時休校により、3月2日から春休みの前日までの間、平日に午前中から開所するための経費、コロナウイルス感染拡大防止を図る事業に係る経費及び利用料収入減に対する補てんを行った。
	・子どもふれあいスクール	学校の臨時休校に伴い、令和2年3月2日より休止。7月1日以降、学校の状況に応じて準備が整ったところから開始できるとした。
	・1歳6か月児健康診査 ・3歳児健康診査	令和2年3月4日～6月14日までの事業を延期した。
施策分野2 安心して妊娠、出産、子育てができる環境づくり	・こんにちは赤ちゃん訪問事業	令和2年3月2日～4月30日まで事業を休止した。
	・こども創造センター管理運営事業 ・地域子育て支援拠点事業	感染症拡大防止の観点から、3月1日～31日及び4月20日～5月18日を臨時休館とした。(電話相談は継続)
	・病児・病後児保育事業の充実	利用者減少に伴う委託料の減額に対する事業継続の支援を行った。
施策分野3 社会全体で子どもを大切にする環境づくり	・女性再就職支援事業	再就職応援セミナーを開催予定であったが、感染症拡大防止のために中止とした。代わりに求人広告媒体を活用した情報発信を行った。
	・地域の茶の間助成事業	これまでの活動自体が三密となるため、開催の自粛を依頼した。
	・養育支援訪問事業	利用者及び職員が感染もしくは濃厚接触者となった場合は、利用を中止・延期することとした。
基本方針Ⅰ 子どもの健やかな育ちを支え、未来を切り拓く力を育む	・安産教室	令和2年3月2日から事業を中止、8月から順次再開した。
	・学習支援員派遣事業	派遣回数を制限した。
	・地域と学校パートナーシップ事業(地域教育コーディネーター)	3月の休業により、各校での事業推進ができなくなった。
基本方針Ⅱ 子どもの暮らしと家庭を支える	・子育てなんでも相談センターきらきら	非対面のため、運営自体に影響はないが、コロナに関する相談が入るようになった。
	・育児相談	令和2年3月2日～6月30日まで事業を中止した。